

OCHIS

ヘルスケアネットワーク(OCCHIS)は2月25日、第18回安全と健康を推進する協議会「両輪会」(大ト協・近畿共済協賛)を開催。「人材不足を乗り切るための中高年者の活用について」安全運行と健康管理の側面から「」をテーマに、情報提供などが行われた。OCCHISの作本貞子副理事長は、「トラック・バス・タクシー業界の共通の深刻な問

中高年者の活用に向けて
両輪会で情報提供など実施



作本副理事長

題としてドライバー不足がある。対応策として中高年の活用が重要なポイント。3年前の両輪会でも高齢ドライバー対策をテーマとしたが、その際の資料には雇用援助の問題や健康問題、身体機能低下への対応などさまざまな問題がすでに浮かび上がっていた。現在は

さらに高齢化が進み、健康起因事故も急増している。重要な戦力として中高年を活用するため「改訂版健康起因事故防止マニュアル」の内容と使用方法、さらに国交省の情報について報告した。

に、企業でのリスク対策は欠かせない。本日は皆様とともに英知を結集させ学習し、より良い方策を模索していきたい」と述べた。また、OCCHISの最近の活動状況、全ト協からOCCHISが受託し作製にあたった

その後、黒田悦子保健師が「中高年齢者の身体の特徴と予防対策」と題し、動体視力を鍛え視野を広げる動画などを紹介。また、「職業ドライバーとあ



「安全運行と健康管理の側面から」

スカッションを実施。「ドライバーの紹介制度を活用し新たな人材確保に成功した」「女性ドライバーに特化した採用戦略を立てている」など、さまざまな意見が出された。最後に、カゴメ大阪支店課長の水谷好氏が「コレステロール対策としての機能性飲料」について情報提供を行った。なお、今年5月に初めて東京でも両輪会を開催することが報告された。(木村麻理奈)